



節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
1	熊本県教員蹴友団	H	○1 - 0	自動降格が2チームとなるシーズンが開幕。昨シーズンまでのメンバーは卒業し、フレッシュなメンバーで挑むことになりました。コロナ禍で思うように練習ができないという状況から、不安定な立ち上がりを懸念し続けていました。
2	川副クラブ	A	○6 - 1	いろんな不安を抱えながらも、開幕2試合を通じて勝点と経験値を積み上げることができ、選手たちの表情には多少の明るさが戻ってきたように思います。また、リーグ自体がレベルアップしたことを感じるため、経験値の少ない私たちにとっては、毎試合が勉強の場となりそうです。沖縄県協会の皆様、審判団の皆様、リーグ事務局の皆様、沖縄SVの皆様、海邦銀行SCの皆様、ご準備、運営いただきありがとうございました。
3	海邦銀行SC	H	○1 - 0	試合前、仲間監督と談笑。その後、良い試合になるようお互いの健闘を誓い合ってキックオフを迎えた。試合内容は決定機は海邦SCさんに多く訪れており、自チームの守備の甘さが見え隠れする場面が多々あった。一進一退の試合内容だったが、後半の終了間際にできた決定機を外さなかったこと、集中力を維持したことが勝因だったと感じる。海邦銀行SCの皆様、審判団の皆様、県協会の皆様、今節もありがとうございました。
4	KMGホールディングスFC	A	○3 - 1	序盤から経験値で勝る相手選手の勢いに圧倒され、何もできない時間が続く。前半終了前にラッキーな場面から得点し、選手たちの不安は解消されたように感じる。後半、さらに勢いを増した相手選手たちを前にして、思うようにプレーできない時間が多くなっていった。そんな中で追加点を重ねたことは自信につながるだろう。KMGの濱中選手は昨年の大怪我によりリハビリ中であるが、彼のプレーはお手本として選手たちに見てもらいたい。早期回復を願っています。KMGホールディングスFCの皆様、審判団の皆様、福岡県協会の皆様、ボールパーソンを務めていただいた九州産業大学附属九州高校サッカー部の皆様、ありがとうございました。
5	BrewKASHIMA	H	△0 - 0	序盤から一進一退の試合展開であったが、相手選手は技術レベルが高く、いつ失点してもおかしくない試合内容でした。相手チームから学ぶことが多く、「個のレベルアップは必須事項」と思いながら試合を観ている場面もありました。今節の結果は引き分けでしたが、勝っても負けても引き分けでも課題がたくさんあることに変わりはなく、選手たちの成長が楽しみです。BrewKASHIMAの皆様、片道約5時間の道のりをお越しいただきありがとうございました。審判団の皆様、鹿児島県協会の皆様、サポートしてくれた学生諸君、ありがとうございました。
6	FC延岡AGATA	A	●0 - 6	立ち上がりからぼてぼての失点を繰り返し、前半を終えて3点差。後半もぼてぼての失点や相手選手の素晴らしいミドルシュートが入って3点で大敗。シュートの雨あられ。強かったあ。育った畑が違う相手との試合、良い経験をさせてもらいました。こうして経験を積み上げながら急成長してくれる選手たちには感謝しているが、成熟する頃には卒業…。寂しいぜ、というのが本音です。FC延岡AGATAの皆様、ボールパーソンや準備等をしてくださった九州保健福祉大学サッカー部の皆様、審判団の皆様、宮崎県協会の皆様、ありがとうございました。
7	ジェイリースFC	A	●2 - 4	試合開始早々に失点を重ねる余計な習慣が身につく、今回も同様の展開になりました。その後も失点を重ね、前半で3失点。おかげさまで打たれ強くなりまして、ハーフタイムの選手たちはめげずに後半に向けて士気を高めていました。後半だけ見れば2 - 1、トータル2 - 4という結果でしたが、選手たちの成長が感じられる試合だったように思います。保護者、OB、OBの保護者などアウェーとは思えないほどの大応援をいただきました。感謝いたします。ジェイリースFCの皆様、審判団の皆様、大分県協会の皆様、ボールパーソンの大分工業高校サッカー部の皆様、ありがとうございました。
8	ヴェロスクロノス都農	H	●1 - 6	点差がついてしまいましたが、収穫のある試合でした。改善点と向き合い、前期の残り2試合の準備をするのみです。ヴェロスクロノス都農の皆様、お越しいただきありがとうございました。審判団の皆様、鹿児島県協会の皆様、運営のサポートしてくれた学生たち、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
9	沖縄SV	A	●0-11	第9節、沖縄SVさんとアウェーで対戦。不慣れな暑さと湿度の中、開始早々自分達のミスから失点したことで、沖縄SVさんの攻撃に拍車をかける形となった。終始ゲームの主導権を握られた展開の中で、決定的な打開策を見出せないまま圧倒されたゲームでした。高い技術力とタフな闘う姿勢を身をもって体験できたので、これから続くリーグ戦で自分達がそれを体現できるように取り組んでいきたいと思います。沖縄SVの皆様、沖縄県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、試合の準備や運営等ありがとうございました。
10	日本製鉄大分	A	△2-2	10節、佐賀集中開催で日本製鉄大分さんと対戦。前半の早い段階で失点し、終始相手ペースで試合が進みました。後半のロスタイムに逆転、すぐに失点し同点で勝点を分け合うかたちとなりました。出場機会の少なかった選手たちが良く頑張ってくれたと思います。佐賀の2チームの皆様、雨の中、ご準備等いただきありがとうございました。
11	試合なし			審判団の皆様、佐賀県協会の皆様、ボールパーソン（川副クラブU-15）の皆様、リーグ事務局の皆様、ありがとうございました。後期もよろしくお願いいたします。
12	熊本教員蹴友団	A	○3-0	12節、熊本教員団さんと対戦 前半、ボールを保持しながらも決定的な場面を作り出せず、熊教さんの大塚選手を中心としたカウンター攻撃にビクビクしていました。特に、右サイドの選手はスピードもあり、選手たちも警戒心を強めていました。後半、立て続けに得点することができましたが、課題の多い試合だったと思います。
13	川副クラブ	H	○3-2	13節、川副クラブさんと対戦 試合開始早々に失点する流れとなり、白星への道のりは険しくなりました。正直言って、田中選手を中心とした攻撃は苦手です。運良く前半のうちに3点を取り返し、辛うじて逃げ切ることができましたが、またも課題が多く見つかる試合内容でした。沖縄SV、海邦銀行SC、両チームの皆様、沖縄県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、暑い中での準備・運営等ありがとうございました。
14	沖縄SV	A	○4-2	14節、沖縄で海邦銀行SCさんと対戦 台風4号の影響を心配していましたが、ほとんど影響なく試合することができました。前半の早い段階で2失点し、相手ペースで試合が進んでいたのが羨ましいなあと思いながら試合を観ていました。その後は失点しそうな場面もありましたが、得点を重ねることができ、重い勝点3を手にして帰路につきました。選手たちが柔軟にプレーし、よく頑張ってくれたと思います。海邦銀行SCの皆様、雨の中、ご準備等いただきありがとうございました。審判団の皆様、沖縄県協会の皆様、ボールパーソンの皆様、ありがとうございました。
15	KMGホールディングスFC	H	●1-2	15節、KMGホールディングスFCさんと対戦 前半から何度か押し込まれることもありましたが、耐えて先制点につなげることができました。後半になると、相手攻撃陣の勢いが増し、劣勢の展開が続いたことでツーランを打たれ逆転されました。濱中監督のプレーする姿を見れなかったことが心残りです。KMGFCの皆様、遠くまでお越しいただきありがとうございました。県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、暑い中ありがとうございました。
16	BrewKASHIMA	A	○5-0	16節、佐賀でBrewKASHIMAさんと対戦。不慣れな人工芝グラウンドで立ち上がり心配でした。試合開始後、相手選手の気迫も相まって押し込まれる場面が多く、難しい試合になることを覚悟しました。運良く、得点を重ねることができましたが、あわや失点という場面が多くあったのも事実です。課題を消し、選手の長所を伸ばしながら、今後も学生らしく伸び伸びプレーさせてあげたいと思います。BrewKASHIMA、川副クラブの皆様、ご準備等いただきありがとうございました。審判団の皆様、佐賀県協会の皆様、ボールパーソン（かわそえFC）の皆様、ありがとうございました。

節	対戦相手	H/A	試合結果	談話（コメント）
17	FC延岡AGATA	H	● 0 - 3	17節、ホームでFC延岡 AGATAさんとの試合でした。今季初となる大学での公式戦だったので勝利したかったのですが、悔しい敗戦でした。自分達のミスから失点し、耐える時間が長くなりました。後半は何度か得点チャンスもありましたが、後半40分、43分と立て続けに失点し決定力の差を感じる試合でした。FC延岡 AGATAの皆様、遠くまでお越しいただきありがとうございました。県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、暑い中ありがとうございました。
18	ジェイリースFC	H	● 2 - 3	18節、ホームでジェイリースFCさんとの対戦。ピッチ付近の温度計が40℃に迫る中、両チームの選手は最後まで頑張っていたのが印象的でした。1点差で勝点を逃してしまいましたが、試合運びに成長を感じる場面が多く見られました。幸いにも全国社会人大会に開催地枠で出場できることとなり、残りの試合において、さらなるレベルアップを図ってきたいと思います。ジェイリースFCの皆様、審判団の皆様、鹿児島県協会の皆様、運営に加担してくれた学生諸君、暑い中ありがとうございました。
19	ヴェロスクロノス都農	A	● 0 - 3	19節、アウェーでヴェロスクロノス都農さんとの試合でした。3失点しましたが、3点とも見事なゴールだったと思います。攻撃の機会を増やすことが課題だと感じる試合でした。ヴェロスクロノス都農の皆様、宮崎県協会の皆様、審判団の皆様、ボールパーソンの皆様、暑い中ありがとうございました。
20	沖縄SV	H	● 2 - 4	20節、ホームで沖縄SVさんとの対戦。台風が沖縄に接近している中、鹿児島まで来ていただきました。沖縄SVの皆様には感謝申し上げます。また、事務局の皆様にもご心配いただきました。ありがとうございました。さて、試合は前半に2失点、後半に2得点し同点としましたが、その後は押し込まれる場面が続き2失点。課題はこの先に持ち越しです。風、晴れ、雨と天候が変わる中で応援して下さった方々、ありがとうございました。沖縄SVの皆様、審判団の皆様、鹿児島県協会の皆様、運営に加担してくれた鹿屋中央高校の選手たち、荒天の中ありがとうございました。